

前文

- ・ 法人の理念、保育目標をいつも念頭におき日常のなかに具現化していくことをつとめる。
- ・ 保育計画を基にして、子どもたちが心身ともに健やかに成長できるよう日々の保育を見直し、積み上げ、継承していく。平成21年度に改定される予定の保育所保育指針を学び合い、日々の保育と連動して考えていくことができる、職員集団となるよう、職員会議の持ち方等も再考していく。
- ・ 特別保育事業として H17年度に始めた2時間延長保育は、年々定着し増える傾向にある。そういう状況を踏まえ2時間延長保育の延長カリキュラムを充分検討し安定した生活がおくれるよう今年度も話し合いを深め、環境を整えていく。
- ・ 第三者評価を（保護者からのアンケート）導入して保育の質の向上につながるよう取り組んでいく。
- ・ 組織としては、異動や数名の退職に伴い、分園リーダー、本園リーダーの役替えをし、主任会（リーダー、分園リーダー）の役割、機能を明確にして組織的に動くよう努力する。また、特に新人職員への OJT を行い、各委員会の動きもスムーズに継承その中で看護師、栄養士も専門職として役割が自覚できるよう議題の内容によって、柔軟に参加を促していく。
- ・ 80周年記念会（礼拝、記念式）を行い、先達者の苦労や情熱を受け止め、これからの歩みにつなげる節目の年にしていく。

1 施設運営

（1）実施事業

ア 特別保育等

- ・ 零歳児保育特別対策事業実施（零歳児取扱人員：18名）
- ・ 産休明け保育実施
- ・ 延長保育実施（2時間延長）
- ・ 延長保育事業（零歳児の受入れ）
- ・ 障碍児保育事業実施
- ・ アレルギー児に対する除去食及び代替食実施

イ 地域子育て推進

- ・ 育児講座 年6回実施予定
- ・ お年寄りとの交流 年28回実施予定
- ・ 退所児童との交流 年7回実施予定
- ・ 小中高生の育児体験受入れ 年60日間受入れ予定
- ・ 育児相談 随時実施
- ・ 保育所体験 年48回・60人受入れ実施予定

- ・調理講習会（離乳食・幼児食） 年3回
- ・外国人児童受入れ （4名受入れ在籍）
- ・出前保育 10回
- ・年末保育 12／29～12／30実施予定

（2）児童の処遇

ア クラス編成

クラス名	年齢	保育士数	園児数	障害児数	備考
つぼみ組	0歳	6名	18名	0名	
もも組 さくら組	1歳	4名	24名	0名	
たんぽぽ組 すみれ組	2歳	4名	24名	0名	
ちゅうりっぷ 組	3歳	2名	28名	0名	
ばら組	4歳	2名	28名	0名	
ゆり組	5歳	2名	28名	1名	
	その他				
合 計			150名	1名	

イ 月別保育予定日数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	合 計 293 日
25日	24日	25日	26日	26日	24日	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
26日	23日	23日	23日	23日	25日	

ウ 健康管理

健康診断

乳児 毎月
 幼児 年2回（6月、11月）
 歯科検診 年2回（5月）（2月）
 蛭虫卵検査 年2回（6月、11月）

エ 保 育

保育目標（保育ブロック統一）

- 1 ありのままの自分が受け入れられ、自己発揮でき、考えて行動できる子ども

- 2 のびのびとしなやかに、体を動かして遊ぶ子ども
- 3 基本的生活習慣が身につく、見通しをもってできることを自分でする子ども
- 4 さまざまな人との関わりを大切に、思いやりをもって共に生きる子ども
- 5 自然や命あるものとの出会いを大切に、豊かに感じ取り表現する子ども

主な行事予定	4月	入園式（10万円）
		イースター（3万円）
（行事費用）	5月	幼児親子遠足（30万円）
	7月	お泊まり保育 年長組（30万円）
		プール開き（5万円）
		年中お泊り保育（3万円）
	8月	サマーキャンプ（10万円）
	9月	80周年記念礼拝、式（100万円）
	10月	ファミリーディ（10万円）
	11月	いもほり遠足（5、4歳児）（15万円）
		バザー子ども劇場（8万円）
	12月	クリスマスお楽しみ会（5万円）
	1月	子ども新年会、餅つき（3万円）
		6年生の会（3万円）
	2月	
	3月	、卒園式（40万円）
		お別れ親子遠足（15万円）
	月例行事	誕生会（1万円）

オ 栄養管理

集団給食施設栄養報告 年 4回
 栄養素の質、量のバランスを考え献立表を作成
 季節の素材を積極的に取り入れ、嗜好に富んだ献立を作成
 アレルギー児への代替食
 給食供給者としての諸管理

カ 安全管理

安全委員会を立ち上げ安全チェックリストを用いて環境の点検をする。（月1回）
 非常災害時の避難訓練 12回
 引き渡し訓練の実施（9月 1日）
 広域災害時に素早く確実に保護者に連絡をながすための訓練（かんたんメールを使用）年1回

(2) 職員の処遇

ア 職員構成

園 長	1 名
主任保育士	1 名
保 育 士	2 0 名
調 理 員	3 名 (栄養士含む)
看 護 師	1 名
嘱 託 医	2 名 (非常勤)
臨時職員、パート職員	3 0 名

イ 健康管理

健康診断 年 2 回 (月、 月)

細菌検査 年 1 回

給食、0 歳児調乳担当のみ毎月 1 回

ウ 職員会議

定例会 毎月 1 回

行事前打合せ会 (随時)

期別反省会 (年 3 回)

0 才、乳児、幼児、各カリキュラム会議 毎月 1 回

食事カリキュラム会議 毎月 1 回

エ 研修計画 (研修費用)

- ・園内研修 (5 万円)
- ・法人内研修 (40 万円)
- ・全国私立保育団体研修(東京私保連) (3 0 万円)
- ・墨田区保育団体研修 (5 万円)
- ・その他の研修 (1 0 万円)

オ 退職・福利厚生

社会福祉・医療機構 退職共済制度加入

東京都社会福祉協議会 従事者共済会加入

財団法人雲柱社 福利厚生センター加入

2 施設管理

(1) 事務関係

ア 会計事務、管理事務

- ・小口現金出納事務、・実費徴収事務
- ・労務管理 (出勤管理、有給休暇管理 等)

イ 児童処遇事務（保育、給食、健康管理）

- ・ 保育指導計画等の作成
- ・ 給食献立表等の作成
- ・ 健康診断記録表等の作成

（２）設備関係

ア 固定遊具の設備点検（点検費用）

なし

イ 老朽設備の点検、老朽箇所の更新（点検・更新費用）

- ・ 階段区画改修工事検討 （８００万円）
- ・ 新事務扉取替え （５０万円）

ウ 園庭紫外線対策

- ・ プール上のシート設置 （８００万円）

（３）備品関係

ア 備品購入予定（購入予定費用）

- ・ 書庫 （新事務用） （５０万円）

イ 保育用品購入予定（購入予定費用）

- ・ ２時間延長保育実施にあたり玩具をそろえる （３万円）
- ・ 分園地域活動用玩具をそろえる （２万円）
- ・ 午睡用布団購入 （１０万円）

エ 固定資産物品購入予定（購入予定費用）

- ・ ガスファンヒーター本園全クラス （１０００万円）

（４）災害対策

ア 避難訓練

毎月１回

イ 防災設備の点検委託

年２回（内、届け出１回）

ウ 非常食糧の備蓄

○ (全園児数+全職員数) × 3食 × (1日～3日) 分

3 地域社会との連携

- ・ 東駒形教会、賀川記念館との連携
- ・ 「どすこいくらぶ」のボランティアとの定期的な交流 (墨田区在中のおじいちゃん)

4 人事採用他

退職職員 保育士4名 (正職)

異動職員 平野児童館へ・・・正職

採用 (正職) 保育士6名